



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

市報

ちようふ



発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1
編集：行政経営部広報課

☎042-481-7111

市ホームページ：<https://www.city.chofu.tokyo.jp/>

令和2年(2020年)
No.1647

1 / 20

CONTENTS(主な内容)

コンビニで課税(非課税)・所得証明書の発行を開始……	2
調布市民意識調査にご協力を……	2
吉尾前市長を偲んで……	3
確定申告に向けて……	6
特集「学校給食を通じて考える 子どもの食」……	8・9
映画のまち調布 シネマフェスティバル 2020……	11
東京2020オリンピック 聖火リレールート(7月16日(木))……	16

パラアート展 2019 CHOFU-fufu ～楽園～合同制作作品

パラハートちようふ 2020 つなげよう、ひろげよう、共に生きるまち

いよいよ今年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年です。「パラハートちようふ」とは「市内外の多くの方々がさまざまな障害に対する理解を深め、一人ひとりが寄り添う心を持ち、手を取り合って暮らせる共生社会を実現したい」という思いを込めたキャッチフレーズです。市は、この思いとともに、共生社会の実現に向けて取り組んでいきます。

ほっとハート
(福祉施設オリジナル製品販売会)



パラアート展 2019 CHOFU
-fufu～楽園～



ブラインドサッカー®体験
©JBFA/H.Wanibe

調布市知的障害者支援施設すまいる ラグビーパン



車いすバスケットボール体験

手をつなぐ樹 354



「パラハート」の1年

今年は言うまでもなくオリンピックおよびパラリンピックイヤー。ご存じのように、調布市は幸運にも両大会において競技の開催都市に選ばれている(註1)。そして特にパラリンピックにおいては、東京都の依頼を受けて昨年のラグビーW杯同様にパブリックビューイングなどのイベントを実施することがすでに決まっている。

そこで市としては、この機会に単に期間中にパラリンピックを盛り上げるだけではなく、今年1年間を通して共生社会の素晴らしさを実感する年にしたいと考え、すでに取り組みを開始した。

人は年齢を重ねるに従い誰しも身体的障害を有するようになる。私はこの当たり前のことをこの数年以内に90代半ばで相次いで他界した両親の最晩年を見守りながら改めて痛感した。五感を始め、身体機能にはそれぞれ固有の耐用年数があるので当然のことながら、それ以来私は、健常者と障害者を隔てる心のバリアーとは何だろうと自問自答している。

「パラハートちようふ」。このキャッチフレーズのもとに、既存の事業を中心に共生社会の意義を考えるキャンペーンを通して実施していく(註2)。どうか各イベントにご参加頂くとともに、より素晴らしいコミュニケーションづくりのためにご意見をお寄せ頂きたい。

調布市長

長友貴樹

(註1) オリンピック：7月24日(金)～8月9日(日)、パラリンピック：8月25日(火)～9月6日(日)。市内では、バドミントン、自転車競技(ロードレース)、サッカー、近代五種、7人制ラグビー、車いすバスケットボールが実施される。(註2) 年間を通じて、既存のイベントを中心に福祉、健康、教育、文化、環境、まちづくりなど多岐にわたる100近くの事業(令和元年12月末時点)を展開予定

●ヘルプカードをご存知ですか ヘルプカードは、障害のある方が緊急連絡先や手伝ってほしい内容などを記載し、普段から身に付けておくことで、「手助けが必要な人」と「手助けする人」を結びます。障害のある方が地域で安心して暮らし続けるために、皆様のご協力をお願いします。 図障害福祉課☎481-7135



R270

古紙・パルプ廃棄物100%再生紙を使用



Topics トピックス

コンビニで課税(非課税)・所得証明書の発行を開始

マルチコピー機のあるコンビニで、マイナンバーカードにより課税(非課税)・所得証明が発行できるようになります。

利用開始日／2月5日(火) **利用時間**／午前6時30分～午後11時 ④マイナンバーカードを有し、1月1日時点と証明書発行時点で市内に住民登録のある方
※最新の課税年度のみ発行可 ⑤1通200円 ⑥市民税課☎481-7191～7

施設利用者満足度調査にご協力を

市から管理運営などを受託している一部の施設で、職員の接遇などに関する利用者満足度調査を実施します。

⑦1月28日(火)～2月7日(金)※実施期間は変更になる場合あり

対象施設／スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー、みんなの広場受付窓口(文化会館たづくり11階)、諸証明交付受付窓口(調布ヶ丘地域福祉センター、染地地域福祉センター)、公金収納窓口(市役所2階会計課、神代出張所)
⑧(一財)調布市市民サービス公社☎486-2112 (行財政改革課)

プレミアム付商品券の購入は1月31日(金)まで

プレミアム付商品券は、1月31日(金)で販売終了です。購入引換券をお持ちの方で、購入を検討している方はご注意ください。

購入窓口／市内郵便局(⑨平日午前9時～午後5時
※調布郵便局のみ平日午前9時～午後7時・土曜日午前9時～午後3時)、市役所2階会計課(⑩1月26日(日)午前9時～午後1時) ⑪代金、購入引換券、購入窓口に来た方の住所・氏名が確認できるもの(運転免許証、健康保険証など) ⑫調布市プレミアム付商品券専用コールセンター☎481-7775 (産業振興課)



調布市民意識調査にご協力を

市民の皆さんが日常感じている暮らしの満足度などを調査し、今後の市政やまちづくりに活用するための調査です。調査票をお送りしましたので、期限までに回答をお願いします。

⑬調布市に住民登録をしている16歳以上の方から無作為に抽出した約3000人 **回答期限**／1月31日(金)

⑭調査結果の概要は、市報や市HPなどで公表 ⑮政策企画課☎481-7368

調布市シェイクアウト訓練参加者募集

シェイクアウト訓練(一斉防災訓練)とは、大勢がその場で一斉に参加する防災訓練です。参加者は、屋内にいれば机などの下に身を隠し、屋外では身を低くしてかばんなどで頭を守る行動をします。

⑯2月7日(金)午前9時30分～2分間程度

対象地域／市内全域 ⑰市内在住・在勤・在学者など

開始の合図／調布エフエム(83.8MHz)・J:COMで、地震が発生した旨の内容を放送

訓練内容／開始の合図後、その場で約2分間、次の安全行動をとってください

①「まず低く」(態勢を低くして倒れないようにする)

②「頭を守り」(テーブルなどの下に入り、頭を守る)

③「動かない」(揺れが止まるまで動かずじっとする)

事前登録／事前に登録することで、訓練終了後に市HPに参加団体を掲載(掲載を承諾した団体のみ)

⑱②③申込書(市HPから印刷可)に必要事項を記入の上、2月5日(火)までに直接またはFAXで文化会館たづくり西館3階総合防災安全課☎481-7346・⑲481-7255へ



審議会等の会議の傍聴

調布市地域福祉推進会議

①1月27日(月)午後6時30分～8時30分(受付6時15分から) ②文化会館たづくり西館保健センター2階予防接種室 ③当日先着5人 ④福祉総務課☎481-7101

令和元年度第4回調布市国民健康保険運営協議会

①1月28日(火)午後2時～(受付1時40分～1時55分) ②文化会館たづくり西館保健センター3階健康増進室 ③当日先着5人 ④保険年金課☎481-7052

令和2年調布市公民館運営審議会第1回定例会

①1月28日(火)午後3時～(受付2時45分から) ②西部公民館学習室 ③当日先着5人 ④東部公民館☎03-3309-4505

第5回調布市廃棄物減量及び再利用促進審議会

①1月29日(水)午後6時30分～8時30分(受付6時15分から) ②文化会館たづくり3階303・304会議室 ③当日先着10人 ④ごみ対策課☎481-7812

第3回 調布市、日野市、狛江市、多摩市、稲城市 成年後見制度利用促進基本計画策定委員会

①1月30日(木)午後6時30分～8時(受付6時15分から) ②総合福祉センター2階201会議室 ③申し込み順10人 ④手話通訳あり
⑤⑥1月24日(金)までに電話またはFAX・Eメールで福祉総務課☎481-7101・⑦481-7058・⑧fukusou@w2.city.chofu.tokyo.jpへ。締切後、定員に空きがある場合は当日先着順で受け付け可

第5回高齢者福祉推進協議会

①1月30日(木)午後6時30分～8時30分(受付6時10分から) ②文化会館たづくり西館保健センター2階予防接種室 ③当日先着12人 ④車いすや手話通訳を希望する場合は要事前相談 ⑤高齢者支援室☎481-7149

第2回調布市緑の基本計画策定委員会

①2月3日(月)午前10時～正午(受付9時45分から) ②文化会館たづくり6階601・602会議室 ③当日先着10人 ④緑と公園課☎481-7083

令和元年度第2回調布市都市計画審議会

①2月5日(火)午後3時～(受付2時30分から) ②全員協議会室(市役所4階) ③当日先着10人 ④都市計画課☎481-7453

令和元年度第2回調布市自転車等駐車対策協議会

①2月7日(金)午前10時～(受付9時45分から) ②市長公室(市役所5階) ③当日先着10人 ④交通対策課☎481-7422

市庁舎のごみ対策課窓口の移転

市庁舎免震改修工事における庁舎内部の工事のため、ごみ対策課窓口を市役所2階会計課前に移転しました。

⑤ごみ対策課☎481-7812

ごみ対策課
窓口



パブリック・コメント ～皆様のご意見をお聞かせください～

A 第2期調布っ子すこやかプラン

意見の提出(案の公開)期間／1月21日(火)～2月20日(木)

主な内容／市内の子ども・子育て支援の方向性を定める総合的な計画

意見の提出先・①〒182-8511市役所3階子ども政策課☎481-7757・②499-6101・③kodomo@w2.city.chofu.tokyo.jp

説明会／④①1月29日(火)午後6時30分～7時30分②2月1日(出)午前9時30分～10時30分※各回30分前開場

所①教育会館3階301・302研修室②文化会館たづくり10階1001学習室

定各回当日先着50人

保1歳以上(定当日先着10人)

B 調布市農業振興計画

意見の提出(案の公開)期間／2月1日(出)～3月1日(日)

主な内容／市内の農業を都市農業として計画的に振興を図るための計画

意見の提出先・①〒182-8511市役所3階農政課☎481-7182・②481-7391・③housei@w2.city.chofu.tokyo.jp

A・B共に

案の公開場所／各提出先、公文書資料室(市役所4階)、神代出張所、文化会館たづくり11階みんなの広場、市民活動支援センター(市民プラザあくろす2階)、各図書館・公民館・地域福祉センター(染地・富士見除く)、教育会館(1階)、市④
※Aは市内の子ども関連施設、Bは総合福祉センターを含む

意見の提出方法／住所、氏名、意見を明記し、直接(土・日曜日、祝日を除く)または郵送・FAX・Eメールで期間内(必着)に提出先へ※各公共施設の意見提出箱にも提出可

提出意見と市の考え方の公表／3月頃に市HPなどでお知らせ

令和元年台風第19号災害調布市義援金にご協力を

いただいた義援金は、全額、市が定める配分基準に従って、市内の被災者へ届けられます。 ①1月31日(金)まで ②総合案内所前(市役所2階)、福祉総務課(市役所3階)、神代出張所、文化会館たづくり1階総合案内所、市民活動支援センター(市民プラザあくろす2階)、総合福祉センター1階 ③福祉総務課☎481-7101

吉尾前市長を偲んで



前調布市長吉尾勝征氏(75歳)が、令和元年12月21日に逝去されました。

吉尾氏の逝去を悼み、ご冥福をお祈り申し上げます。

吉尾氏は昭和61年7月に第6代調布市長に就任され、基本構想に掲げた「すてきにぐらしたい・愛と美のまち調布」の実現を目指し、平成14年7月に退任するまで、4期16年にわたり市政を担われました。

在任中には、長年の重要課題であった京王線(調布駅付近)連続立体交差事業をはじめ、文化会館たづくりの開設、知的障害者援護施設の開設、地方分権と税源移譲への対応、民間委託の推進など行政改革、崖線の緑の保全など、多岐にわたりその手腕を発揮されました。

清潔・公正・信頼をモットーに、市民本位の市政を推進された吉尾氏を偲び、主な功績を振り返ります。

主な略歴

調布市長 昭和61年7月22日～平成14年7月21日

調布市議会議員 昭和50年6月1日～昭和61年7月13日

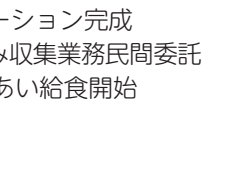
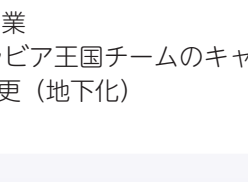
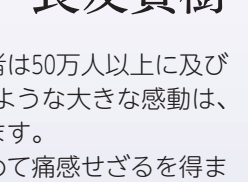
調布市議会議長 昭和60年7月26日～昭和61年6月9日

東京都市長会副会長 平成11年5月1日～平成14年7月21日

調布市社会福祉事業団理事長 平成15年4月1日～平成23年3月31日

社会福祉法人東京かたばみ会理事 平成24年12月17日～令和元年6月19日

吉尾前市長の16年の歩み

昭和61年	第6代調布市長に就任。映画俳優の碑建立	
昭和62年	市の鳥(メジロ)制定。特別養護老人ホーム「調布八雲苑」完成。ちょうふ音楽祭(第1回)開催	
昭和63年	情報公開条例施行	
平成元年	(第3次)基本構想「すてきにぐらしたい・愛と美のまち調布」策定。シネマ・フェスティバル・イン・調布(第1回)開催	
平成2年	調布市長に再選。甲州街道サミット(第1回)開催。調布市国際交流平和都市宣言。ごみ非常事態宣言。調布ゆうあい福祉公社設立	
平成3年	平和と文化のモニュメント設置	
平成4年	深大寺水車館完成	
平成5年	あゆみ学園改修	
平成6年	調布市長に3選。行財政改革指針策定。医療ステーション完成	
平成7年	市制施行40周年。文化会館たづくり開館。可燃ごみ収集業務民間委託	
平成8年	レインボープラン21策定。市立染地小学校でふれあい給食開始	
平成9年	市の公式ホームページ開設	
平成10年	調布市長に4選。調布エフエム開局	
平成11年	京王線連続立体交差計画が国で採択	
平成12年	FC東京創立に出資。市立調布小学校開校(平成13年に全国初のPFI実施校となる)	
平成13年	(第4次)基本構想「みんながつくる・笑顔輝くまち調布」策定。人口20万人到達。中心市街地街づくり総合計画策定。知的障害者援護施設の開設。ISO14001認証取得。ミニバス運行開始	
平成14年	子ども家庭支援センターすこやか開設。第1次行財政改革アクションプラン策定。東京スタジアム開業	
平成15年	2002FIFAワールドカップで調布市がサウジアラビア王国チームのキャンプ地に。京王線連続立体交差計画の都市計画変更(地下化)	

初登庁の様子

敬老会の様子

子ども家庭支援センターすこやか訪問の様子

吉尾前市長の主な功績

調布市文化会館たづくりの開設

吉尾氏が市長に初当選した昭和60年代頃から、生活におけるゆとりや潤い、やすらぎ、知的なものと言わば無形の価値に人々の意識が向けられはじめました。

こうした市民意識の変化を踏まえ、生涯学習や文化創造、国際交流の推進拠点、市民文化と「まなび」の殿堂として、施設の計画を推し進めました。

文化会館の建設に当たっては、利用者団体の代表や公募市民による建設計画推進懇談会を開き、広く市民から意見を求めました。そして、平成7年10月、「文化会館たづくり」がオープンしました。



京王線(調布駅付近)連続立体交差事業の実現へ

調布市では京王線が市街地を南北に分断しており、道路と鉄道の平面交差は社会・経済活動の大きな障害となっていました。吉尾氏はこれを調布



市における都市基盤整備上の最重要課題に掲げていました。「京王線の立体交差化なくして調布の発展はない」という強い意志の下、市の施策として都市計画マスタープランを策定するなど実現に尽力されました。

そして、平成24年8月に京王線の地下化が実現しました。

知的障害者援護施設「なごみ」「そよかぜ」「すまいる」の開設

調布基地跡地に平成12年4月、調布市知的障害者援護施設が開設しました。この施設では、障害があっても障害のない方と同様の生活や活動ができる環境を整備し、住み慣れた地域の中でともに暮らし、自立していくための支援・援助を進めることを目的としています。

吉尾氏は、「『健常な人は年をとって当たり前と言われる。どうして知的障害者が年をとることに気づいてくれないのか。知的障害者だって、高齢社会を迎える時代だ。』関係者からのこうした一言一言が、今でも忘れられません。」と施設開設への強い思いを語られました。



調布市長 長友貴樹

昨年のラグビーW杯開催時における国内外からの来訪者は50万人以上に及びました。さまざまな場面で享受したあの心揺さぶられるような大きな感動は、今もなお強い余韻として残り多くの人々を包み込んでいます。

この幸運に思いを致すとき、吉尾前市長のご功績を改めて痛感せざるを得ません。飛田給の地に国際試合も開催できる大規模スタジアムが建設されたことは、今回のW杯のみならず我々に計り知れない恩恵をもたらしました。また、京王線が地下化されたことにより調布駅を含む3駅の地上部の多面的有効利用が可能となり、W杯においてもおもてなしのファンゾーン事業を大々的に展開することができました。

その他、昭和から平成にかけて調布市が大きく飛躍する時期に手掛けられた都市計画、環境、福祉、教育・子育てなど各分野における枚挙にいとまのない有効な施策展開が今日の市の発展の礎となっています。

市長に就任して間もない頃、このような言葉をかけて頂きました。「最初はね、所作もわからず誰だって戸惑うこともありますよ。だがね、なあと1年間経験すればその後は同様のことです。すぐに慣れますよ」。賜った心温かい思いやりを忘れたことはありません。

お志を胸に一歩一歩堅実にまちづくりを前進させてまいります。本当に有難うございました。

調布市議会議員 渡辺進二郎

吉尾前市長は、我々市議会議員の先輩です。昭和50年に市議会議員に初当選され、市議として11年間、そのうち昭和60年には議長として、さらに、昭和61年からは、市長として、平成14年までの4期16年間、市政を牽引され、長きに亘り調布市の発展にとって大変重要な課題に取り組んでこられました。

そのひとつは、京王線連続立体交差事業の実現に向け、尽力されたことです。当初、高架式での事業着手を目指しましたが、環境整備が十分ではなく昭和50年に断念しました。東京都や、京王電鉄との協議、市民意見などを踏まえ、平成10年には国から新規着工準備採択を得て、平成14年2月には地下化への都市計画に変更されました。その後、平成24年8月に18か所の踏切を除去し、調布、布田、国領の3駅を地下化する立体交差事業が完成し、中心市街地の整備が大きく進展したのはご存じのとおりです。

また、生涯学習や、文化創造、国際交流の推進拠点として「文化会館たづくり」の整備、高齢化対策など幅広い行政需要に応じて、今日の調布市の繁栄の礎を築いてこられました。

人一倍、調布を深く愛してやまなかった吉尾前市長。

私も市議会としても、一丸となって、吉尾さんの遺志を受け継ぎ、今後のまちづくりに努めて参りたいと思います。

児童館交歓フェア

市内の子どもたちが児童館のサークルなどで日頃練習している成果を発表します。

日 2月9日(日)午後0時45分～(0時15分開場)

所 文化会館たづくり2階くすのきホール 費 無料

申 当日直接会場へ

調 児童青少年課 ☎481-7534 または 各児童館へ



数学おあそびサロン会員募集

苦手な数学を挽回したい人や学習の場を探している人たちを「数援隊」がサポートします。

期 第2～4日曜日(月1回の参加可)

時 午前10時～正午

所 図書館富士見分館(第2・3日曜日)、教育会館(第4日曜日)

対 小学5・6年生、中学生、高校生、高卒認定受験予定の方など

費 無料

持 筆記用具、教科書、問題集

主 申 調 NPO法人調布まちづくりの会「数援隊」・森下 ☎483-9993

◎数援隊のメンバー募集中

「数学おあそびサロン」の運営、市立中学校などでの数学学習支援、さんすう談話会開催などの活動をしています。

説明会／

日 1月25日(出)午前10時～

所 文化会館たづくり11階みんなの広場

申 調 1月24日(金)までにNPO法人調布まちづくりの会「数援隊」・森下 ☎483-9993へ (文化生涯学習課)

赤ちゃんのスキンケア教室

日 2月13日(休)午後2時～3時

所 保健センター3階

対 令和元年8～11月生まれの子どもと保護者

定 申し込み順30組

申 調 1月21日(火)午前9時から電話で健康推進課 ☎441-6081へ

親子交通安全教室(全3回)

期 ①火曜日コース①2月18日②25日③3月3日

⑧木曜日コース①2月20日②27日③3月5日

③金曜日コース①2月21日②28日③3月6日

⑩水曜日コース①2月19日②26日③3月4日

時 ①⑧⑩午後3時～4時⑨午後3時20分～4時20分

対 市内在住・在園・在学の①⑧⑩幼児(年少～年長)

⑥小学1～3年生

定 各コース申し込み順15人 費 無料

他 車での来場不可

所 申 往復はがきに希望コース名、郵便番号、住所、子ども・保護者の氏名(ふりがな)、性別、電話番号、子どもの生年月日、幼稚園(保育園)名または小学校名を明記し、1月30日(休)(必着)までに〒182-0017 深大寺元町1-30-1 調布市子ども交通教室 ☎487-5055へ(月曜日、祝日を除く)

調 交通対策課 ☎481-7454

子ども家庭支援センターすこやか

〒182-0022 国領町3-1-38 ココスクエア2階

☎481-7733(午前9時～午後5時) 専用 ☎あり

●布の絵本・布の遊具展示会

期 1月25日(出)～27日(月)

時 午前10時～午後4時(27日(月)は正午まで)

申 当日直接すこやかへ

●ファミリー・サポート・センター

①事業説明会

日 2月9日(日)午前10時30分～正午

保 1歳以上就学前(調申し込み順7人)

持 筆記用具、当日登録する場合は会員登録する方の写真(縦3cm×横2.5cm)2枚

②協力会員講習会

日 2月28日(金)午前9時30分～午後3時・29日(出)午前9時30分～午後3時30分 保 3歳以上就学前(要予約)

①②共に

定 申し込み順30人 申 調 電話または直接調布市ファミリー・サポート・センター ☎481-7730へ

●すこやかフリーマーケット「ほんわか市」出店者募集

日 2月22日(出)午前10時～正午

対 市内在住

定 15組(多数抽選)

販 売スペース／約1.5畳

内 乳幼児向けの育児用品、衣類、玩具、絵本などの子ども用品

申 1月21日(火)午前9時～27日(月)午後5時に電話または直接すこやかへ



認知症高齢者グループホーム「(仮称)グループホームきらら調布」新規開設(予定)

介護保険で利用できる認知症高齢者グループホームが3月1日(日)に開設する予定です。利用方法などの詳細は事業所へお問い合わせください。

所 上石原2-7-3、7-18

調 きらら調布開設準備室 ☎03-6880-3270

(高齢者支援室)

①知的障害者援護施設すまいる(西町) ②知的障害者援護施設そよかぜ(西町) ③調布市希望の家(富士見町) 利用者募集

対 市内在住で愛の手帳を所持し、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス(①就労継続支援B型②③生活介護)を受けられる方

定 各施設共に若干名(選考)

申 調 2月7日(金)までに電話で障害福祉課 ☎481-7094へ

健康づくり事業 健康ウォーキング教室とニュースポーツ体験会

日 2月2日(日)午前9時～正午

所 八雲台小学校ユーフォールム

対 自力で実施場所へ通える65歳以上の市民で、医師から運動制限の指示がない方

内 歩き方教室、テーブルの上で行うカーリング「カーレット」体験

定 申し込み順20人 費 200円

持 室内用シューズ、飲み物

申 1月31日(金)までに電話で八雲台小学校地区協議会・梶井 ☎080-2242-9749へ (高齢者支援室)

2月の調布市難病相談窓口

期 毎週月・火・木・金曜日

時 午前9時～午後5時(要予約)

申 調 電話で障害福祉課 ☎481-7094へ

「在宅医療」について考えてみませんか～超高齢社会の医療に望むこと～

日 2月10日(月)午後1時30分～3時

所 入間地域福祉センター

内 講話、懇話会

調 西田伸一((公社)調布市医師会副会長)

定 当日先着30人 費 無料

他 在宅医療・認知症・摂食嚥下に関するガイドブックを配布

調 (公社)調布市医師会 ☎483-8648 (高齢者支援室)

介護予防講演会「しっかり食べてフレイル予防」

日 2月13日(木)午前10時～11時30分

所 文化会館たづくり12階大会議場

対 65歳以上で要介護の認定を受けていない市民

調 本川佳子(東京都健康長寿医療センター管理栄養士)

定 申し込み順60人

費 無料

持 飲み物、筆記用具

申 調 1月21日(火)から電話で高齢者支援室 ☎481-7150へ

身体を使った認知症予防～アタマもカラダも元気でいよう～

日 2月14日(金)午前10時～11時30分

所 大町ふれあいの家

内 認知症を予防する運動と講話

調 調 地域包括支援センターつつじヶ丘・ゆうあい

定 申し込み順30人

費 無料

持 動きやすい服装、上履き、飲み物

主 申 調 電話でNPO法人調和SHC倶楽部事務局 ☎498-8828(月曜日を除く午前10時～午後4時)へ

(高齢者支援室)

講演会

「あきらめるな 失語症に対する最新の治療」

日 2月15日(出)午後2時～4時

所 総合福祉センター2階201～203会議室

調 安保雅博(東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座主任教授)、園田尚美(NPO法人日本失語症協議会副理事長)

定 申し込み順100人

費 無料

申 調 ドルチェ ☎490-6675・調 444-6606へ

(社会福祉協議会)

家族介護者(ケアラー)向け講座「知って安心、自宅での介護のコツ」

日 2月16日(日)午後1時～2時

所 ぶちばあん(入間町3-22-5)

調 調布ゆうあい福祉公社職員(介護福祉士)

定 申し込み順12人

費 無料

他 個別相談あり

申 調 電話で調布ゆうあい福祉公社 ☎481-7711へ※申込時に、困っていること・知りたいことを伝えてください

10の筋力トレーニング おさらい会

期 2月28日(金)

時 午後1時45分～2時30分(初級)、2時40分～3時25分(中級)、3時35分～4時(上級)

所 東部公民館

対 65歳以上で要介護の認定を受けていない市民※医師から運動制限を受けている方は医師に相談の上参加

調 理学療法士

定 申し込み順30人

費 無料

持 飲み物

他 車での来場不可

申 調 1月21日(火)から電話で高齢者支援室 ☎481-7150へ※申込時、参加希望の級を確認

講演会「のむ治療から学ぶ治療へ」

精神科医師とコミュニケーションを取りながら本人が主体的に治療に参加する「学ぶ治療」をモットーに、本人が中心となる治療とは何か、どのように上手く医療と付き合っていくのかを一緒に考えましょう。

日 3月7日(出)午後2時～4時(1時30分開場)

所 こころの健康支援センター2階こかげ

調 小林和人(山形県酒田市山容病院院長)

定 申し込み順80人

費 無料

申 調 電話またはFAXでこころの健康支援センター ☎490-8166・調 490-8167へ (社会福祉協議会)

認知症サポーターフォローアップ研修 地域見守り訓練

日 3月21日(出)午後1時～3時

所 市民プラザあくろす3階ホール

対 認知症サポーター養成講座受講者

内 屋外で認知症の方を捜索する模擬訓練。認知症の方への声の掛け方、対応※雨天時は室内用プログラム

定 申し込み順50人

費 無料

申 調 電話で(公財)調布ゆうあい福祉公社 ☎481-7711へ

令和2年度手話講習会 手話通訳者養成クラス(全35回)

日 4月からの毎週金曜日午後7時～8時30分

対 市内在住・在勤・在学で、調布市手話講習会基礎クラス修了または同程度の実力がある方

内 2年コース(養成基本クラス卒業後に令和3年度養成応用クラスを要受講)

定 20人程度(多数抽選)

費 4000円

選 考試験日／3月6日(金)午後7時～

所 総合福祉センター

他 詳細は要項・申請書(社会福祉協議会で配布、または社会福祉協議会 ☎ から印刷可)参照

申 調 2月7日(金)～20日(休)(必着)に直接または郵送で〒182-0026小島町2-47-1 総合福祉センター4階 社会福祉協議会 ☎481-7800へ

暮らしの情報



安全・安心なまちづくり

防災行政無線の保守点検

点検の際に点検音が漏れる場合があります。
期 1月20日(月)～29日(水)
時 午前9時～午後5時
場 総合防災安全課 ☎481-7346



税金・保険・年金

後期高齢者医療制度の医療費等通知書を1月下旬に発送

通知書には診療年月、医療機関などの名称、医療費の総額などを記載しています。受診内容などに誤りがないかをご確認ください(受け取り後の手続きは不要)。
※次の①②全てに該当する方①令和元年12月1日現在、東京都後期高齢者医療の被保険者資格がある②平成30年9月～令和元年8月の12カ月間に医療費の総額(自己負担分+保険者負担分)が5万円を超える月がある※対象外の方へは送付していません
※確定申告(医療費控除)の際に医療費等通知書を添付することで、平成31年1月～令和元年8月の診療は「医療費控除の明細書」への記載を省略可。ただし、令和元年9～12月の診療などは、領収書に基づいて、「医療費控除の明細書」を作成して申告書に添付する必要があります
場 東京都後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター ☎0570-086-519 (保険年金課)

国民年金保険料免除・納付猶予申請

国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合は、免除・納付猶予申請することができます(申請受け付け時点から2年1カ月遡及可能)。
※審査対象/申請を希望する期間の被保険者(本人)、配偶者(住所が異なる場合も含む)、世帯主(納付猶予は対象外)の所得
※年金手帳(マイナンバーが分かる書類でも手続き可)、印鑑、委任状(本人以外が申請する場合)、来庁者の本人確認ができるもの(運転免許証など)、審査対象者の雇用保険の離職票または受給資格者証など(失業による退職者特例制度を希望する場合。退職日以降一

定期内に限る)
※審査対象者のうち調布市以外で課税されている方は、申請書に税申告時点の住所を記載
※申請受付後、おおむね2～3カ月後に日本年金機構が審査結果を通知
場 保険年金課 ☎481-7062、日本年金機構府中年金事務所国民年金課 ☎042-361-1011



住まい・街づくり・環境

調布都市計画生産緑地地区の変更告示

告示日/1月1日
縦覧場所・場 都市計画課(市役所7階) ☎481-7453
みちの井戸端会議

「調布市道路網計画」で廃止候補路線として位置付けている「調布都市計画道路3・4・5号線(多摩川住宅中央～布田小～調布南高北東)」について、検討の取り組みの進捗状況をお知らせします。
日 1月31日(金)午後5時～8時、2月1日(土)午後2時～5時
場 汚染地域福祉センター
場 当日直接会場へ
場 街づくり事業課 ☎481-7587



健康

特定健診の受診

対象者は年に1回特定健診を無料で受診できます。
1～3月生まれの方は受診期限が1月31日(金)ですので、早めに受診してください。受診期限の1カ月延長を希望する場合は必ず事前に電話でお知らせください。
※調布市国民健康保険に加入している今年度40～74歳になる方
※今年度75歳以上になる方は、後期高齢者医療制度から誕生月の前月末に受診券を送付
場 保険年金課 ☎481-7566

胃がんリスク検査

※40～49歳(昭和45年4月1日～昭和55年3月31日生まれ)※受診歴、除菌歴のある方を除く
場 血液検査
場 申し込み順1000人
場 無料
※審査後、受診券を郵送。受診券記載の受診期間内に

市内指定医療機関で受診
※場 はがきに住所、氏名(フリガナ)、年齢、生年月日、性別、電話番号を明記し、2月29日(土)までに〒182-0026小島町2-33-1文化会館たづくり西館4階健康推進課「胃がんリスク検査」係 ☎441-6100へ郵送、または※「東京電子自治体共同運営サービス」から申し込み※携帯電話からは不可

健(検)診の案内を1月末に発送

※2月に誕生日を迎える75歳以上の方
種類/胃・大腸がん、結核、後期高齢者健診
場 健康推進課 ☎441-6082

食事なんでも相談室(栄養相談)

日 2月5日(水)午後・20日(木)午前
場 保健センター1階
場 申し込み順6人
※医療機関で治療中の方は要問い合わせ
場 場 健康推進課 ☎441-6082

医療券(気管支ぜん息)の更新を忘れずに～大気汚染医療費助成制度～

都内に1年(3歳未満は6カ月)以上在住の18歳未満で気管支ぜん息などに罹患しているなど、要件を満たす方に対して、認定疾病に係る医療費を助成しています。引き続き助成を受けるためには更新手続きが必要です。
※有効期間満了の1カ月前を目安に健康推進課窓口へ※桃色の医療券をお持ちの方は、有効期間満了までに更新手続きを行わない場合、資格喪失となり再度認定を受けられなくなります
場 健康推進課 ☎441-6100
東京都福祉保健局環境保健衛生課 ☎03-5320-4491



スポーツ

調和小プール

2月の休館日/10日(月)・25日(火)
※詳細は市※または現地受付 ☎485-5631で要確認(スポーツ振興課)

体育協会 ☎481-6221 専用※あり
〒182-0011 深大寺北町2-1-65 総合体育館内

※鉄棒チャレンジスクール(全5回)
※2月14日～3月13日の毎週金曜日
※Kidsチャレンジ体操スクール(全5回)
※2月19日～3月18日の毎週水曜日

確定申告に向けて

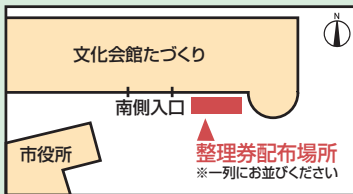
場 市民税課 ☎481-7193～7

税理士への相談

税理士による無料申告相談会

※午前9時30分～正午、午後1時～4時(受付は午前・午後共に終了の30分前まで)
※文化会館たづくり12階大会議場
※消費税と地方消費税申告、小規模納税者、年金受給者と給与所得者の所得税と復興特別所得税の申告
※所得金額が高額な方、譲渡所得(土地、建物、株式など)、複雑な内容(ストックオプション、非居住者、FX取引、雑損控除など)は相談不可。雑損控除は右記「所得税の雑損控除等説明会」に参加または税務署へ要相談
整理券(1人1枚)の配布/各日共に
※・※午前8時～9時30分・文化会館たづくり南側入口横の掲示板前、9時30分～・文化会館たづくり12階大会議場※整理券がない方は相談不可。申告書の提出のみで相談不要の方は直接税務署に持参または郵送
※前年の申告書などの控えや源泉徴収票など申告に必要な書類、筆記用具、計算器具、印鑑、マイナンバーに係る本人確認書類(右表参照)
※例年日程後半の午後に空きあり。混雑状況などにより、受け付けを早めに終了する場合あり。申告書用紙の発送時期により相談日が過ぎてしまう場合あり。車での来場不可
※場 東京税理士会武蔵府中支部 ☎488-5550

日程	整理券番号	
	午前	午後
2月4日(水)	1～110	111～220
5日(水)	1～105	106～210
6日(木)	1～90	91～180
7日(金)	1～70	71～140



本人確認書類の例	
個人番号確認書類	身元確認書類
マイナンバーカード	
通知カード	運転免許証 公的医療保険の被保険者証

所得税の雑損控除等説明会

台風など風水害によって、一定の条件を満たす住宅や家財などに被害を受けた方は、確定申告をすると所得税の全部または一部を軽減できる場合があります。
日 1月29日(水)午後1時30分～3時 場 文化会館たづくり6階601・602会議室
※当日先着40人 場 武蔵府中税務署 ☎042-362-4711(内線313)

事業主の皆さんへ～令和2年度給与支払報告書の提出～

令和2年1月1日現在に、給与を支払っている事業主で、所得税の源泉徴収をする義務のある方は、1月1日現在に従業員が居住する市区町村に、1月31日(金)までに給与支払報告書(総括表と個人別明細書、従業員に普通徴収の方がいる場合は普通徴収切替理由書も)を提出してください。年の途中で退職した方についても提出が必要です。

市役所での確定申告書の配布

配布時期・部数は未定です。お急ぎの方は武蔵府中税務署へお問い合わせいただくか、国税庁※から印刷してください。
場 武蔵府中税務署 ☎042-362-4711

にせ税理士に注意

税理士資格のない者が税務相談や税務書類の作成、税務代理をすることは、法律で禁じられているだけでなく、専門的知識が欠けているため、依頼者(納税者)が不測の損害を被るおそれもあります。税理士は、税理士証票を携帯し、税理士バッジを着用しています。 ※詳細は東京税理士会※参照

A・B共に

■幼児クラス（平成25年4月2日～平成28年4月1日生まれ）／午後3時30分～4時20分 小学生クラス／午後4時30分～5時30分

■市内在住・在学（園）の年少児～小学生

■運動のできる服装、室内用シューズ

■各クラス20人（多数抽選）

■費2500円（初回持参）

■1月30日休までに体育協会■から申し込み

①チェアルーシーダットン（全5回）

■2月21日～3月27日の毎週金曜日（3月20日祝を除く） ■午後3時～4時

■定15人（多数抽選） ■費2000円

■運動のできる服装、ハンドタオル

②3月パーソナルトレーニング

■3月9日(月)・23日(月)・30日(月)

■1クラス／午後3時～3時50分、2クラス／午後4時～4時50分

■各クラス1人（多数抽選） ■費400円

■運動のできる服装、室内用シューズ

①②共に

■総合体育館

■市内在住・在勤・在学の15歳以上（中学生を除く）

■1月30日(休)（必着）までに体育協会■から申し込み、または、往復はがき（1枚1人）にスクール名、住所、氏名、生年月日（西暦）、年齢、性別、電話番号（②は第3希望まで）を明記し、体育協会へ ■体育協会

■総合体育館 ☎481-6221

【2月の休館日】

■2月3日(月)・17日(月)（18日(火)～20日(休)はプールのみ休館）

【2月のスクール】

Aサンデースイミング

■毎週日曜日午前10時～正午 ■定30人

Bバドミントンスクール

■2月4日(火)・18日(火)・25日(火)

■午前9時45分～11時45分 ■定24人

Cバレーボールスクール

■2月5日～19日の毎週水曜日

■午前9時30分～11時45分 ■定30人

Dフィットボクシング60

■毎週金曜日午後7時30分～8時30分 ■定50人

A～D共に

■総合体育館

■市内在住・在勤・在学の15歳以上（中学生を除く）

■費1回500円

■当日直接会場へ（先着順）

■体育協会

【2月のプログラム】

①水中ウォーキング

■毎週月・水・木曜日（3日(月)・17日(月)・24日(休)を除く） ■午前9時20分～9時50分

②ストレッチポールエクササイズ

■2月10日(月)午前9時45分～10時15分 ■定15人

■午前9時から整理券配布

③ルーシーダットン（タイ式ヨガ）

■2月10日(月)午前10時30分～11時30分 ■定20人

■午前9時から整理券配布

④ステップトレーニング

■2月10日(月)午後1時～2時30分 ■定40人

⑤体幹バランス

■2月10日(月)午後3時～4時30分 ■定50人

⑥スイム練習会

■2月10日(月)午後7時～8時

⑦フィジカルトレーニング

■毎週火曜日（2月11日祝を除く）

■午後1時15分～2時15分 ■定50人

⑧エンジョイアクア

■毎週火曜日（2月11日祝を除く）

■午後2時30分～3時30分

⑨チェアエクササイズ

■毎週水曜日午後0時15分～1時30分 ■定100人

⑩にこにこ体操

■毎週水曜日午後1時45分～2時45分 ■定70人

⑪水中運動

■毎週水曜日午後2時～3時

⑫ナイトヨガスクール

■毎週水曜日 ■■1クラス：午後6時20分～7時20分

・2クラス：午後7時35分～8時35分 ■各15人

■各回整理券配布（1クラス：午後5時から、2クラス：午後6時から）

⑬転倒予防のための体操

■毎週木曜日午後1時～2時30分 ■定60人

⑭ヘルシーウォーキング

■毎週金曜日午後1時15分～2時45分 ■定30人

⑮ボールトレーニング

■毎週金曜日午後3時～4時30分 ■定40人

①⑥⑧⑪共に

■水着、水泳帽子

②③④⑤⑦⑨⑩⑬⑭⑮共に

■運動着、室内用シューズ（②③⑬は室内用シューズ不要）、タオル、⑭外用の運動靴も

①～⑮共に

■費400円

■人数を制限の場合あり

■当日直接会場へ（先着順）

■体育協会



ボランティア

ボランティアガイダンス

■1月28日(火)午前10時～11時

■菊野台地域福祉センター

■市民活動支援センター菊野台コーナー（火・木・土曜日） ☎481-6500 （社会福祉協議会）



仕事・創業

企業向けセミナー

「障がい者雇用 それぞれの一步」

■2月7日(金)午後1時30分～4時（受付1時から）

■調布市こころの健康支援センター2階

■基調講演「障がい者雇用に取り組む企業」、情報交換費無料 ■駐車場あり

■申込 1月31日(金)までにFAXで調布市こころの健康支援センター就労支援室ライズ ☎426-9161・☎490-8167へ （障害福祉課）

■産業労働支援センター 〒182-0022国領町2-5-15市民プラザあくろす3階 ☎443-1217・☎443-1218 Eindustry@chofu-across.jp 専用■あり

A女性起業相談会

■①1月24日(金)②31日(金)

■午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く）※1人50分

■相談員／①山田記代美②老川多加子（中小企業診断士） ■申し込み順5人

B定年を迎える前に始める創業準備相談会

■1月27日(月)午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く） ■相談員／堀尾健人（中小企業診断士）

■申し込み順6人

C経理相談会

■1月28日(火)午前9時～午後4時（正午～午後1時を除く）※1人50分

■相談員／中井徹哉（経営アドバイザー）

■申し込み順6人

■会計ソフトがインストールされているパソコン

A～C共に

■市民プラザあくろす3階産業労働支援センター

■費無料

D女性のための起業セミナー「自分のライフスタイルに合わせた働き方を目指したらこうなった」

■2月20日(休)午前10時～正午（受付9時45分～）

■市民プラザあくろす3階あくろすホール

■小野章子（㈱エンパピリオ代表取締役）

■申し込み順30人 ■費無料

■1歳以上就学前（■申し込み順6人 ■■2月6日(休)）

E知って得する「簿記知識なしでも1日で経営分析ができる」セミナー

■2月22日(出)午前10時～午後5時（受付9時30分～）

■市民プラザあくろす3階研修室3

■会計・財務知識のない創業者・事業者の方

■角 杉信（中小企業診断士）

■申し込み順16人 ■費500円 ■■電車

A～E共に

■産業労働支援センター■または電話、FAX、Eメールで申し込み

「暮らしの情報」は10面に続きます

おしえて!

マイナンバー Q&A 54

Q 確定申告の電子申告をマイナンバーカードでできますか。

A マイナンバーカードに搭載される電子証明書を用いて、国税電子申告・納税システム(e-Tax)の手続きができます。マイナンバーカードは申請してから交付までおおむね1カ月程度かかりますので、確定申告の電子申告を希望される方はご注意ください。

なお、マイナンバーカードがなくても、IDとパスワードを取得することにより、自宅のパソコンやスマートフォンから確定申告が可能です。IDとパスワードの発行時に税務署の職員が本人確認を行うため、発行希望の方は、運転免許証などの本人確認書類を持参の上、お近くの税務署へお越しください。

■マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178、市マイナンバーコールセンター ☎0570-00-7211 ※つながらない場合は ☎03-5427-3272 （政策企画課）



広報用
ロゴマーク
「マイナちゃん」

調布市応援アスリートニュース

松田天空選手

水泳リレー種目で日本新記録を樹立

第36回日本パラ水泳選手権大会が11月23日・24日に千葉県国際総合水泳場で開催され、松田選手（水泳クラブ・GAGANI所属）が男子100mバタフライで3位に入賞しました。

また、グリコチャレンジスイム2019第9回JSCA全国知的障害者水泳競技大会が12月8日に横浜国際プールで開催され、松田選手が出場した100mメドレーリレー、100mフリーリレーで日本新記録を樹立し優勝。さらに、個人種目の100mバタフライでも、58秒50の大会新記録で優勝しました。



桃田賢斗選手

第73回全日本総合バドミントン選手権大会優勝 ワールドツアーファイナルズ優勝

第73回全日本総合バドミントン選手権大会11月26日～12月1日に世田谷区の駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で開催され、男子シングルの桃田

選手（NTT東日本）が優勝しました。桃田選手は、昨年の同大会でも優勝しており2年連続3回目の優勝です。

また、2019年の年間王者を決定するワールドツアーファイナルズ2019が12月11日～15日に中国の広州市で開催され、桃田選手が優勝し、年間王者に輝きました。



©Tsuayoshi Kishimoto

山崎悠麻選手

第5回DAIHATSU日本障がい者バドミントン選手権大会で優勝

第5回DAIHATSU日本障がい者バドミントン選手権大会が12月14日・15日に千葉市の千葉ポートアリーナで開催され、山崎選手（NTT都市開発）・里見選手ペアが女子ダブルスで2連覇を達成しました。



©2019（一社）日本障がい者バドミントン連盟

市では、市にゆかりのある現役アスリートを「調布市応援アスリート」に指定し、市をあげて応援しています。

■オリンピック・パラリンピック担当 ☎481-7447

●市税がペイジー（Pay-easy）で支払い可能に インターネットやATMのペイジーで市税が納付できます。

対象の税目／市・都民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税

納付方法／1月から発行する対象税目の納付書（赤色）に記載の納付番号などをインターネットやATMに入力し支払い ■納税課 ☎481-7214～20